

支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

今年も「ものづくり」の新たな担い手が…
～ 連綿と受け継がれる技と腕 ～

創立51周年を迎えた東予高校。旧壬生川工業高校時代には、全国高校サッカー選手権準優勝という輝かしい歴史を有しますが、近年は「ものづくり」分野での活躍が目覚ましく、毎年のように全国大会への出場を果たしています。

22人が所属する同校「ものづくり部」。そのうち旋盤を専門とする部員はわずか4人ですが、20歳以下の学生を対象とした「若年者ものづくり競技大会（旋盤職種）」で、3年生の河淵寛大君が見事全国優勝。同校にとっては2年連続3回目の快挙となりました。さらに23歳以下の青年がその技能を競う10月開催の「技能五輪全国大会」にも、参加自体が極めてまれな高校3年という若さで予選を突破した相原健人君が出場を決め、旋盤グループ活動開始10年と

いう節目の年に、二重の大きな喜びに包まれています。「ものづくりは人づくりから」をモットーに、常に妥協を許さない指導を行う顧問の徳永浩二先生は、「完成品には100分の1ミリ以下までの寸法精度が求められるため、2～3時間ずっと集中力を維持しなければならない大会は、まさに一発勝負の過酷な得点競技の場です。これまで先輩たちが獲得してきた多くの入賞歴が、これから後輩にはプレッシャーになるかも知れませんが、『先輩から後輩への技術の伝承』という意識が連綿と受け継がれていることは大きな財産で、さらに機械科の職員生徒の力強いサポートも好成績の要因でしょう」と話してくださいました。



市役所を訪れ優勝報告した河淵君（左から3人目）と大会に向けて抱負を語った相原君（その右隣）

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

家族そろって宇宙冒険はいかが？
～ 丹原総合公園 ～



さあ、青空のかなたにある大宇宙にロケットで飛び出そう！

国道196号を三津屋南交差点で折れ、県道壬生川・丹原線を西進していると、やがてカラフルに彩られた数々の遊具が右前方の高台に見えるのをご存知でしょうか？

自然とのふれあいやスポーツ・レクリエーションなどを楽しめる憩いの場として、平成10年に開園した丹原総合公園がその場所です。

県道から仰ぎ見ることができるこの遊具広場は、子ども

たちに夢を与えその冒険心を育てようと、『宇宙基地』をコンセプトに整備がなされています。ロケット発射台をイメージした直径11メートルの「ネット・ドーム」や、そこから延びる33メートルにも及ぶ「ジェット・ローラー・スライダー」、さらには複雑怪奇な「オリオン・ネット」や「スペース・トラベル・トンネル」など約30種類の遊具が配置され、子どもたちから絶大な人気を集めるスポットとなっています。

また、この広場からの眺めも素晴らしく、道前平野の向こうに燧灘までを一望することができます。そのほか公園内には、モミジやケヤキなどの木々の中を散策できる遊歩道や、ナイター施設を完備した多目的広場やテニスコートもあり、家族そろって楽しめる公園となっています。

高くなった秋空にいわし雲が流れたら、みんなで出かけてみませんか。

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

水を育む森林の大切さを再発見！
～ 横峰寺登山道での清掃活動 ～

このほど、石根小学校緑の少年団が横峰寺登山道の清掃活動を行いました。この活動は、同校の校区内に四国コカ・コーラボトリング(株)の小松工場が立地していることから、コカ・コーラグループの「森に学ぼう」プロジェクトと連携して平成21年から実施しているもので、同社の社員の皆さんも加わり約50人が参加しました。

清掃活動に先立ち、コカ・コーラ小松第2工場で、水資源や森の大切さについて学習しました。その中で、児童は、地球上にある海水を含むすべての水のうち、安心して飲むことのでき



浄化能力にビックリ！

る水がたった0.02パーセントしかないのお話や、汚れた水を小石・砂・炭などを用いて浄化する実験に驚きの声を上げていました。

そしていよいよ清掃活動の開始です。今年は登山者のマナーが良いのか、ゴミはほとんど見当たりませんでした。同行した自然観察ガイドの方から山の動植物などについて



教わりながら、横峰寺までの登山道を約2時間半かけて往復しました。

活動後に「山や森がきれいな水をつくってくれていることが分かった」との感想を述べる児童もあり、ふるさとの自然を大切にしようという気持ちを新たにしました。

＊「森に学ぼう」プロジェクトとは、次世代を担う子どもたちに水を育む森林の大切さを理解してもらうための環境保護・環境教育活動です。